

ロボット掃除機



安全警告

製品に関する安全上の注意事項



本製品を使用する前に、本ユーザーマニュアルの内容をすべてよく読み、それに従ってデバイスを設置し、本マニュアルは後で参照できるように適切に保管してください。火災や感電などによる負傷のリスクを低減するため、次の操作要件を順守してください:

- 本機器は、子供を含む、身体的、感覚的能力、あるいは知力が低下している、または経験や知識が不十分な人が、その人の安全に責任を持つ人が本機器の使用に関する監督や指示が無い状況で使用することを意図していません。お子様が本機器で遊ばないように監督する必要があります。
- ヨーロッパでは8歳以上のお子様をはじめ運動能力感覚能力知力の低い方、経験や知識のない方が本機器を使用する場合、機器の安全な使用に関する指示および監視の下、関連する危険性について理解して使用する必要があります。お子様が掃除やユーザーメンテナンスを行う場合は、必ず大人の監視の下で行ってください。お子様が本機器で遊ばないようにしてください。
- 高温物質火が消えていないタバコの吸殻、マッチ、熱い灰など(超微細物質石灰、セメント、おがくず、ゲッソ、灰、トナーなど)、大きな鋭い破片(ガラスのように物理的に特定できない物質)は吸引しないでください。
- 50Hz と 60Hz の間で製品を切り替えるために必要な操作はなく、本製品は 50Hz と 60Hz の両方に適応することができます。
- 電源コードが破損した場合は、危険を避けるため、メーカー、サービス代理店、または同様の資格を持つ担当者が交換を行う必要があります。
- 充電する際は、EZVIZ 社製の自動ゴミ収集ベース ZD21 をご使用ください。
- 警告:感電の危険性を低減するため - 屋外や濡れている場所、商業・工業用環境では使用しないでください。
- 警告:感電の危険性を低減するため - 屋内でのみ使用してください。
- 警告:感電の危険性を低減するため - サービスの前にプラグを抜いてください。

CLASS 1 LASER PRODUCT
Dispositivo láser de classe 1
APPAREIL à LASER DE CLASSE 1

- デバイスの動作中は外部照明用インターフェイスを直視しないでください。
- クラス 1 レーザー、出力 1.5mW、波長 760nm ～ 810nm、IEC 60825-1:2014。
- 本製品には、合理的に予測可能な状況下で安全であるレーザークラス 1 のレーザーが使用されています。
- 注意：本マニュアルの規定を遵守せず、外部照明用モジュールの機能または性能を任意に変更すると、レーザー照射の危険につながる恐れがあります。
- 自動ゴミ収集ベースは、4930mAh 以下のリチウムイオンバッテリーを最大 4 個まで充電することができます。
- 自動ゴミ収集ベースは、非充電式バッテリーへの充電はできません。

本デバイスの適切な使用方法

- 本機は家庭環境の床掃除にのみ使用し、屋外環境(オープンバルコニーなど)、床以外の環境(階段など)、産業環境では使用しないでください。
- 保護設備のない吊り下げ式の環境(メゾネットアパート、オープンバルコニー、家具の上など)で本機を使用しないでください。
- お子様が本機をおもちゃとして使用することはできません。ご使用の際は、お子様やペットを近づけないようご注意ください。サイドブラシなどの付属品は、お子様の誤食を防ぐため、お子様の手の届くところに置かないでください。本機の上にお子様やペットを乗せないでください。
- 直火や壊れやすいものがある環境で本機を使用しないでください。
- 水浸しの床や濡れた地面で本機を使用しないでください。
- 40℃以上または 0℃以下の環境では本機を使用しないでください。
- 可燃性物質(ガソリン、トナーなど)の洗浄に本機を使用しないでください。可燃性物質がある場所で本機を使用しないでください。
- マッチやタバコなど、火気のあるもののクリーニングに本機を使用しないでください。火災を招く恐れがあります。
- 大きな石や古紙などを吸着させるために本機を使用しないでください。本製品を詰まらせる恐れがあります。吸引ポートが詰まっているときは、すぐに製品を清掃し、吸引ポートにある埃、綿、髪の毛などを取り除いてください。

- 付属品は、メーカーが推奨または販売するものだけを使用してください。サードパーティのバッテリーやドッキングステーションを使用したり、損傷したバッテリーやドッキングステーションを使用しないでください。
- 使用済みのバッテリーは、現地の法規制に従って廃棄してください。
- いかなる状況においても本機を燃やさないでください。バッテリーが爆発する恐れがあります。
- ロボットの背面が埃だらけになっている場合、ロボットの充電に悪影響が出ます。定期的または必要に応じて清掃することを推奨します。また、ペーパータオルや柔らかい乾いた布などで清掃することを推奨します。
- ロボット側面にあるエッジセンサーの表面にゴミが付着していると、ロボットが壁沿いを走行するときの位置調整やマッピング調整に支障をきたします。定期的または必要に応じて清掃することを推奨します。センサーは本体内部にあるため、センサーを拭くときは、カメラ掃除用の送風ツール、ペーパータオル、柔らかい乾いた布などを使用することを推奨します。掃除のために指を中に入れないでください。
- ロボットの底面はたくさんの埃で汚れやすいので、定期的または必要に応じて清掃することを推奨します。
- 本マニュアルに記載されている使用方法に従ってご使用ください。不適切な使用による損失や怪我は、使用者が責任を負うものとします。
- 濡れた手で本製品のプラグや電気が流れている部分に触れないでください。感電する恐れがあります。
- 本製品を長期間ご使用にならない場合は、電源を切り、充電プラグを抜いてください。

規制情報



付属品を含め本製品には「CE」のマークが付いています。これは、無線機器指令 2014/53/EU、EMC 指令 2014/30/EU、RoHS 指令 2011/65/EU、ErP 指令 2009/125/EC、LVD 指令(2014/35/EU) で定める適用可能な欧州整合規格に準拠することを示します。



2012/19/EU (WEEE 指令): この記号が付いている製品は、欧州連合 (EU) の地方自治体の未分別廃棄物として処分できません。適切にリサイクルするために、本製品は同等の新しい装置を購入する際に、お近くの販売業者に返却いただくか、指定された収集場所で処分してください。より詳細な情報については以下をご確認ください。www.recyclethis.info
2006/66/EC およびその修正案 2013/56/EU (バッテリー指令):本製品には、欧州連合 (EU) の地方自治体の未分別廃棄物として処分できないバッテリーが含まれています。特殊バッテリー情報に関する製品資料をご覧ください。バッテリーにはこの記号が付いており、カドミウム (Cd)、鉛 (Pb)、水銀 (Hg) を示す文字も記載されています。適切にリサイクルするために、販売業者か、指定された収集場所にご返却ください。より詳細な情報については以下をご確認ください。www.recyclethis.info



適合宣言

ここに、Hangzhou EZVIZ Software Co., Ltd. は、無線機器タイプ [CS-RE4P-PWT2,CS-RE4P-PWT5,CS-RE4P-PBT5,CS-RE4P-PBT2] が EU 指令 2014/53/EU および UK Radio Equipment Regulations 2017 に適合していることを宣言します。EU および UK の適合宣言の全文は、次のウェブリンクからご覧ください:https://www.ezviz.com/page/declaration-of-conformity。

高周波への暴露

この無線デバイスに適用される周波数帯域および送信電力(放射および / または伝導)の公称制限は次の通りです。

周波数帯	Wi-Fi 2.4 GHz
周波数	2.412 GHz から 2.472 GHz まで
電力伝送量 [EIRP]	≤ 100mW

技術パラメーター

	クラス II
	直流
	交流
	屋内用。
	充電する前に、説明書をお読みください。

ロボット

モデル	CS-RE4P-PWT2,CS-RE4P-PWT5, CS-RE4P-PBT5,CS-RE4P-PBT2
外形寸法	345x345x95mm
バッテリーの容量	4930mAh
重量	約 3.09kg
バッテリー定格電圧	14.76V
定格入力	24V 〓 1.5A 最大
定格電力	45W

自動ゴミ収集ベース

モデル	ZD21
定格入力電圧	220-240V ~、50/60Hz
定格出力	24V 〓 1.5A 最大
定格電力	950W
寸法	220 × 180 × 380mm

文章、画像、図表を含むすべての情報は、Hangzhou EZVIZ Software Co., Ltd. (以下、「EZVIZ」とする)の所有するものとします。本ユーザーマニュアル(以下、「本マニュアル」とする)は、EZVIZの事前の書面による許可なく、部分的または全体的にかかわらず、再生産、変更、翻訳または配布できないものとします。特に規定されていない限りEZVIZは明示の有無によらず本マニュアルに関しての補償はおこないません。

本マニュアルについて

本マニュアルには製品の使用および管理についての指示が含まれています。ここに記載されている写真、表、画像およびその他すべての情報は説明のみを目的としています。本マニュアルに含まれる情報は、ファームウェア更新やその他の理由で通知なく変更されることがあります。最新版は、EZVIZ™ Web サイトを参照してください(<http://www.ezviz.com>)。

改訂記録

ニューリリース - 2024 年 1 月

商標に関する確認

EZVIZ™、 およびその他 EZVIZ の商標およびロゴは、様々な国や地域における EZVIZ の所有物です。以下に示されたその他の商標およびロゴは、各権利保有者の所有物です。

法的免責事項

適用法により許容される範囲内で、記載の製品とそのハードウェア、ソフトウェアおよびファームウェアは、あらゆる不具合やエラーを含め、そのままの形で提供されるものとし、EZVIZ では、明示の有無によらず、一切の保証(性能、品質、特定の目的に対する適合性および第三者の権利非侵害を含みますが、これらに限定しない)を行いません。EZVIZ およびその取締役、役員、従業員または代理人は、本製品の利用に関連する事業利益の損失や事業妨害、データや文書の損失に関する損害を含む、特別、必然、偶発または間接的な損害に対してたとえEZVIZがそれらについて通知を受けていたとしても一切の責任を負いません。適用法で認められる最大限の範囲において、いかなる場合も、すべての損害に対するEZVIZの責任総額は、本製品の当初の購入価格を超えないものとします。

EZVIZ は、以下に起因する製品の中断またはサービスの終了の結果から生じる人身傷害または財産上の損害に対して一切の責任を負わないものとします。A) 不適切なインストールまたは要求以外の使用、b) 国または公共の利益の保護、c) 不可抗力、d) ご自身または第三者(第三者の製品、ソフトウェア、アプリケーションなどの使用を含むが、これらに限定されない)に起因するもの。

インターネットアクセスを伴う製品に関して、当該製品の一切の使用は、お客様自身の責任によるものとします。EZVIZ は、異常操作、プライバシー漏えいまたはサイバー攻撃、ハッキング、ウィルス検査やその他のセキュリティリスクから生じるその他の損害に対して一切の責任を負わないものとします。ただし、必要に応じて、EZVIZ は適宜技術サポートを提供します。監視法やデータ保護法は、法域によって異なります。本製品のご使用前に、使用地の裁判管轄地域におけるすべての関連法を確認して、必ず適用法に準拠するように利用してください。本製品が不正な目的で使用された場合EZVIZは責任を負わないものとします。上記と適用法における矛盾がある場合については、後者が優先されます。

目次

概要	9
パッケージ同梱物	9
基本	10
クイックスタートガイド	14
準備	14
自動ゴミ収集ベースを電源に接続する	14
シールドを取り外します	15
充電中	15
浄水を追加します	17
モップ部品を取り付ける	18
EZVIZ アプリの入手	18
EZVIZ アプリにロボットを追加します	19
掃除開始	19
EZVIZ アプリの操作	20
基本操作	20
電源オン / オフ	20
掃除を中断する	21
スリープ	21
システムのリセット	21
定期的なメンテナンス	21
RE5P のゴミ捨て	22
モップ部品の清掃 / 交換	23
浄水タンク	24
メインブラシの清掃	24
サイドブラシの清掃 / 交換	25
ユニバーサルホイールの清掃	26
センサーの清掃	27
充電電極の清掃	27
ダストバッグの交換	28
ダスト溝の清掃	28

FAQ	29
故障に関する一覧表	32
付録	33
環境に関する注意事項	33

概要

パッケージ同梱物



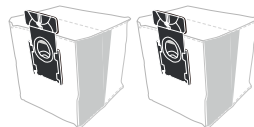
ロボット掃除機 x1
(以下「ロボット」と称します)



自動ゴミ収集ベース x1



サイドブラシ x2
(1 つは予め装着されています)



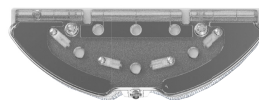
使い捨てダストバッグ x2
(1 つは予め装着されています)



クリーニングツール x1



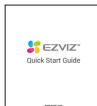
高性能フィルター x2
(1 つは予め装着されています)



モップ部品 x1



モップ布 x1



クイックスタートガイド x2



規制情報 x1

❶ 実際のデバイスの外観は若干異なることがあります。

基本
ロボット



電源スイッチ

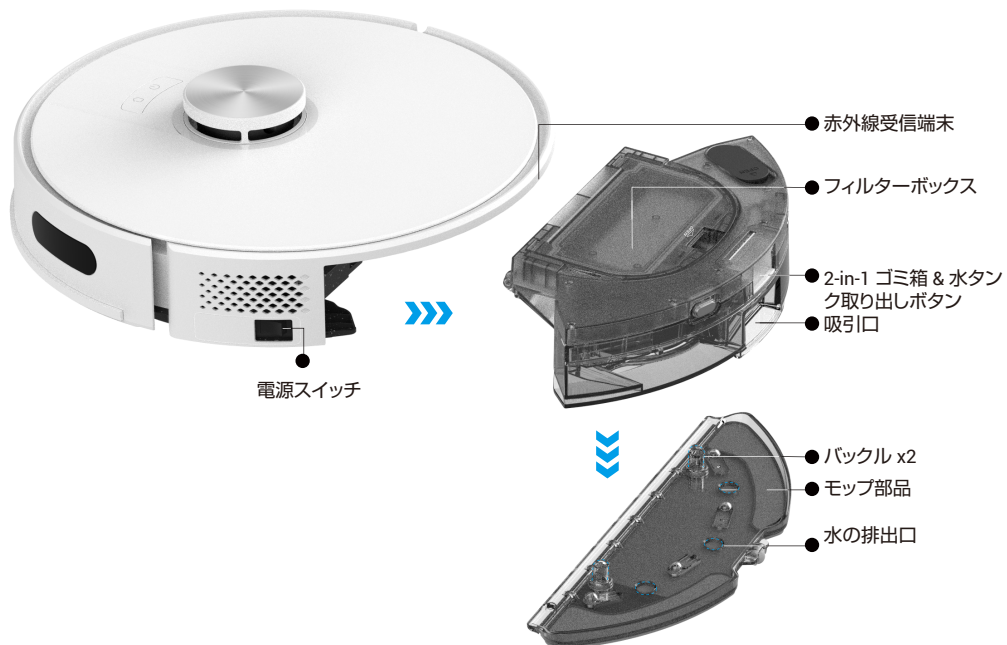
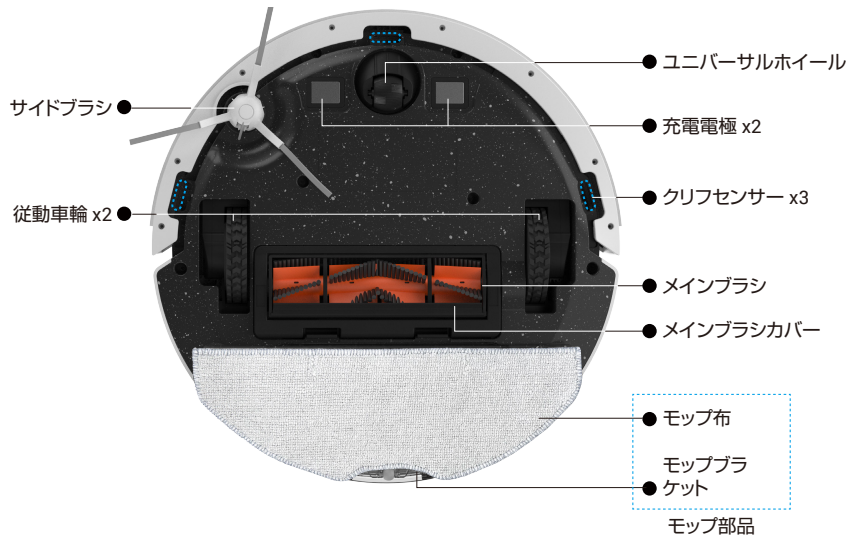
初めてご使用になる前に、電源スイッチを「0」から「1」に切り替えてください。

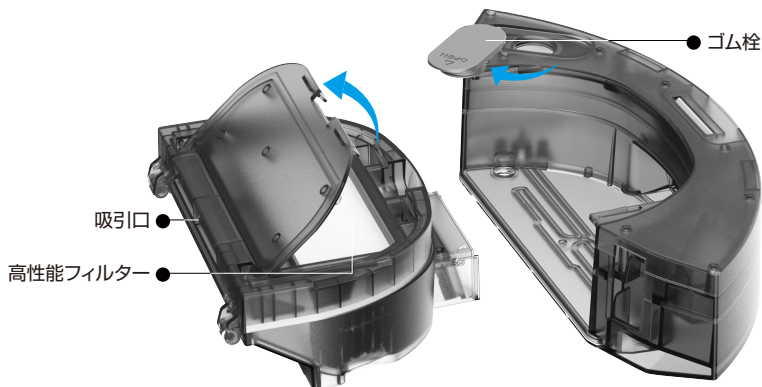
ボタン

	再充電ボタン	• 1 回押す:充電に戻る
	掃除 / オン・オフボタン	• 1 回押す:ロボットをオンにする / 「家全体清掃」開始(「スタンバイ」モード) • 2 回押す:固定点クリーニング開始 • 4 秒長押し:ロボットの電源を切る
	掃除 / オン・オフボタンおよび再充電ボタン	• 4 秒長押し:ネットワーク設定モード • 15 秒長押し:工場出荷時の設定に戻す

電源インジケータ

	電源インジケータ (掃除 / オン・オフボタンおよび再充電ボタン)	• 白:バッテリー残量 20% 以上 • ピンク:バッテリー残量 20% 未満 • 赤:故障または異常 • ゆっくり白色で点滅:充電中
--	--------------------------------------	---

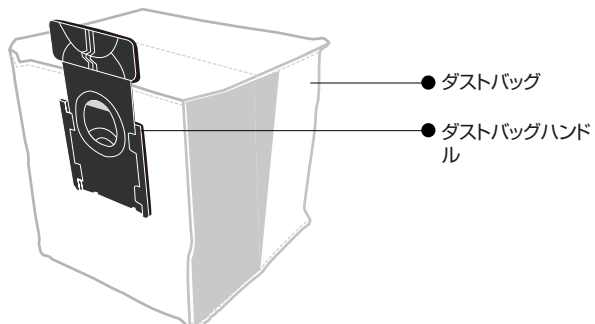




自動ゴミ収集ベース



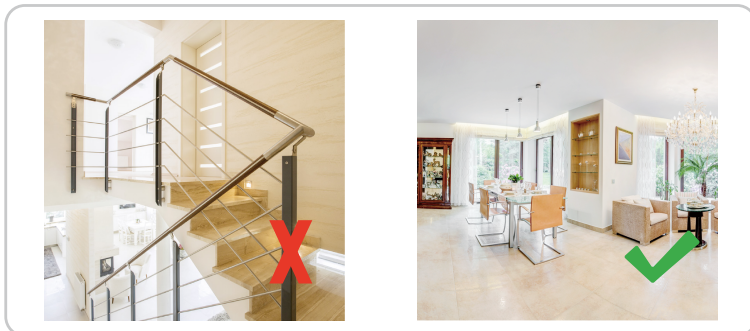
名称	説明
自動ゴミ収集ベースの LED インジケータ	白色で点灯:「スタンバイ」モード
	オフ:ロボットが自動ゴミ収集ベースと正常に接続しています / 自動ゴミ収集ベースが「スリープ」モードになっています
	赤く点灯:ダストバッグが所定の位置に取り付けられていません
	赤く高速点滅:異常が発生しています



クイックスタートガイド

準備

階段のある環境での使用は避け(どうしても必要な場合はガードレールを設置してください)、床の上の障害物を取り除いてから使用するようにしてください。



自動ゴミ収集ベースを電源に接続する

自動ゴミ収集ベースは、ロボットがアクセスしやすい場所に設置します。自動ゴミ収集ベースは、壁を背にして設置することをお勧めします。設置はラグやカーペットの上ではなく、硬い床の上が良いでしょう。



- また、外部熱による破損を防ぐため、自動ゴミ収集ベースはラジエーター、暖房器具、暖炉のそばに置かないでください。
- 正常な充電を行うために、自動ゴミ収集ベースを直射日光、雨、雪、湿気のある環境下には置かないでください。

シールドを取り外します

使用前に、フロントバンパーの両サイドのシールドを取り外し、ロボットと自動ゴミ収集ベースの保護フィルムをすべてはがします。



充電中

1. 初めてご使用になる前に、電源スイッチを「I」に切り替えてロボットの電源を入れてください。



2. ロボットを自動ゴミ収集ベースに配置し、位置を充電電極に合わせます。自動ゴミ収集ベースのインジケータが消え、電源インジケータがゆっくり点滅したら、充電が始まります。



3. 自動再充電・掃除を終えると、ロボットは自動的に充電ベースに戻り、再充電を行います。または、次の図のようにすることもできます。



- 通常の操作を行うには、ロボットをフル充電(約 5 時間)する必要があります。
- ロボットが動けなくなったり、自動ゴミ収集ベースを探せなくなったりした場合、人の手でロボットを自動ゴミ収集ベースに戻してください。
- ロボットが充電中またはアイドル状態にあるときは、モップ部品を取り外してください。
- モップかけを一時停止または終了すると、ロボットは自動的に水を止めます。ただし、モップ布は濡れたままなので、長時間そのままにせず、適当な時間に取り外してください。
- フローリングの床を傷つけないように、モップかけが終わったら、すぐにモップ部品を取り外してください。

浄水を追加します

2-in-1 ダストボックス&水タンクを取り外します。



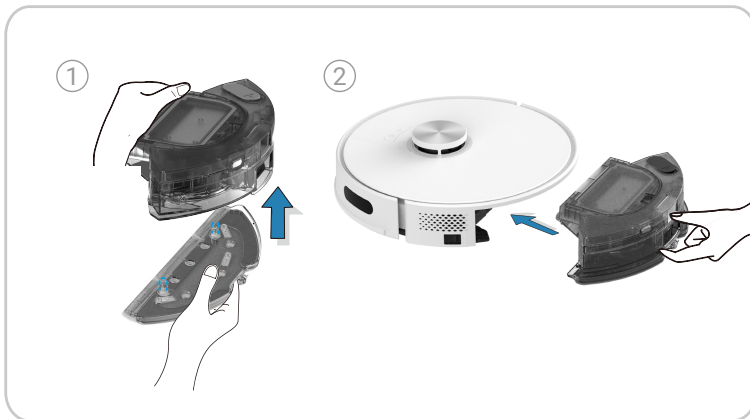
ゴム栓を開け、水タンクに浄水を注入します。

- ・ 消毒液は注入しないでください。ロボットにサビが発生する原因となります。
- ・ 水の注入後、2-in-1 ダストボックス&水タンクの充電面を拭いてください。



モップ部品を取り付ける

1. モップブランケットの位置を図のように合わせ、押し込みます。正しく取り付けられると、「カチッ」という音がします。
2. 2-in-1 ダストボックス&水タンクをロボットに取り付けます。



EZVIZアプリの入手



1. スマートフォンを Wi-Fi に接続します (2.4GHz Wi-Fi のみ対応)。
 2. App Store または Google Play™ で「EZVIZ」と検索して、EZVIZ アプリをダウンロード、インストールします。
 3. アプリを起動し、EZVIZ ユーザーアカウントを登録します。
- 既にアプリを使用している場合、最新バージョンであることをご確認ください。アップデートが入手できるかどうか確認するには、App Store または Google Play™ に進み、「EZVIZ」と検索してください。
 - アプリのアップデートが行われているため、実際の処理とは異なる場合があります。F アプリに表示される指示に従ってください。

EZVIZアプリにロボットを追加します

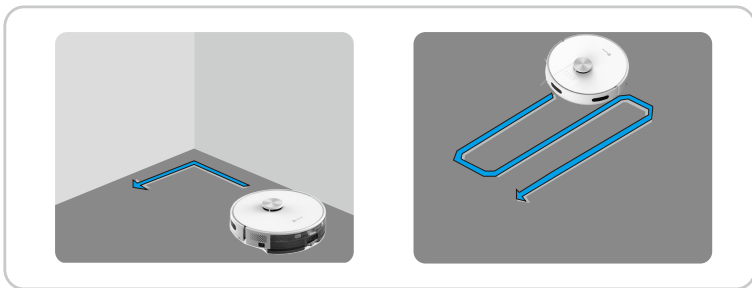
1. EZVIZ アプリでアカウントにログインし、デバイス追加アイコンをタップすると、QR コードスキャンインターフェイスが表示されます。
2. 電源インジケータが白色で点滅するまで、ロボットのⒶとⒷを 4 秒間長押ししてください。「ネットワーク設定を開始してください」という音声プロンプトが聞こえます。
3. ロボット本体の QR コードをスキャンし、インターフェースのプロンプトに従って、ロボットのネットワーク設定と追加を完了します。

- ①
- Wi-Fi 接続の前に、以下の条件を満たしていることを確認してください：
 1. ロボットに十分な電力がある(20%以上)、または自動ゴミ収集ベースにドッキングしている。
 2. ロボットは 5GHz の Wi-Fi には対応していませんので、2.4GHz の Wi-Fi に接続してください。
 - Wi-Fi 接続に失敗した場合、またはロボットを別の Wi-Fi に接続したい場合は、ⒶとⒷを 4 秒間長押ししてください。ロボットが再起動し、再び EZVIZ アプリにロボットを追加することができます。



掃除開始

Ⓐボタンを軽く押すと、「家全体掃除」モードが起動します。
ロボットが自動ゴミ収集ベースにセットされているときは、「家全体清掃」モードで起動することを
お勧めします。ロボットは自動ゴミ収集ベースを離れて壁沿いに掃除した後、ジグザグに進んで
掃除します。



- ①
- 掃除中に電源スイッチを切らないでください、ロボットのデータが保存できなくなります。
 - バッテリー残量が少なく、掃除を開始できない場合、先に充電してください。
 - 掃除中は自動ゴミ収集ベースを移動せず、充電ベースの電源がオンになっていることを確認してください。ロボットが、充電しに戻ることができなくなるおそれがあります。
 - 「家全体掃除」モードでは、清掃面積が 10 平方メートル未満の場合、デフォルトで 2 回清掃を行います。

EZVIZアプリの操作

- ① アプリインターフェイスはバージョンのアップデートにより異なり、お使いのスマートフォンにインストールされたアプリのインターフェイスが優先されます。

遠隔コントロール清掃

EZVIZ アプリでの手動操作による遠隔コントロール清掃では、ロボットを掃除したい場所に向かわせることができます。

クリーニング用マップ

マップ編集(エリア分割、エリア結合、エリア構築、ルームネーミング、立ち入り禁止エリア、見えない壁)、マップゾーニング、カーペット表示、リアルタイムクリーニングルート表示、マルチマップ保存。

クリーニング方法

一般クリーニング、パーソナライズドクリーニング、スケジュールクリーニング、指定ルームクリーニング、エリアクリーニング。

クリーニング設定

吸引設定、水量設定、クリーニングの順序設定、カーペットブースト。

情報表示

クリーニング履歴、ロボット電力、消耗品、メンテナンス。

他の機能

ファームウェアのアップグレード、音量調整、着信拒否モードなど。

基本操作

電源オン/オフ

ロボットの電源をオン / オフする前に、自動ゴミ収集ベースからロボットを取り外してください。

電源オン: 操作パネルの $\odot$ ボタンを1回押します。

電源オフ: ロボットが自動ゴミ収集ベースにセットされていないときは、操作パネルの $\odot$ ボタンを4秒長押ししてください。

- ① ・ ロボットが反応しない場合は、電源スイッチを「I」から「O」に切り替えて、強制的に電源を切ってください。
- ・ 長期間ご使用にならない場合は、電源スイッチを「O」に切り替えてください。
- ・ 電源スイッチが「O」の位置にある場合、ロボットを自動ゴミ収集ベースに置くと自動的に電源が入り、自動ゴミ収集ベースから移動すると電源が切れます。



掃除を中断する

掃除中に○を押すと、ロボットが一時停止します。
掃除中に△を押すと、ロボットが停止します。ボタンを再度押すと、ロボットが自動ゴミ収集ベースに戻り始めます。

スリープ

- ロボットが自動的にスリープモードに切り替わるには、2 つの方法があります：
- ・ ロボットが動作していない、および自動ゴミ収集ベースと接続していない状態が 10 分間継続したとき。
 - ・ ロボットのフル充電後、10 分間操作が行われなかったとき。
- ① スリープモードでは、ロボットは低エネルギー消費状態になります。

システムのリセット

「スタンバイ」モードで、○と△ボタンを 15 秒長押しすると、システムがリセットされます。
システムをリセットすると、ロボットは工場出荷時の設定に戻ります。

① 「スタンバイ」モードになると、ロボットは現在の作業を停止します。

定期的なメンテナンス

デバイスの最良の状態を維持するために、デバイスのメンテナンスと部品の交換を次の頻度で行ってください。

ロボットパーツ	メンテナンス頻度	交換頻度
サイドブラシ	2 週間に 1 回	6 ～ 12 カ月に 1 回
メインブラシ	1 週間に 1 回	6 ～ 12 カ月に 1 回
高性能フィルター	1 週間に 1 回	3 ～ 6 カ月に 1 回
エッジセンサー 障害物センサー クリフセンサー 赤外線受信端末 バンパー 充電電極 ユニバーサルホイール / 従動車輪	1 週間に 1 回	/
ダストバッグ	約 90 日	約 90 日
モップ布	/	3 ～ 6 カ月に 1 回

- ① ・ ロボットのクリーニングやメンテナンスの作業は、ロボットの電源をオフにして、自動ゴミ収集ベースのプラグを抜いてから行ってください。
- ・ マルチ機能クリーニングツールを使用すると、メンテナンスが簡単になります。このクリーニングツールには鋭いエッジが備えられているので、取扱いにご注意ください。
 - ・ EZVIZ では、様々な交換部品や付属品を製造しています。交換部品の詳細については、www.ezviz.com をご覧ください。
 - ・ アクセサリーは消耗品と見なされ、定期的なメンテナンスと交換が推奨されます。摩耗の特性から、通常の製品保証期間の対象外です。

RE5Pのゴミ捨て

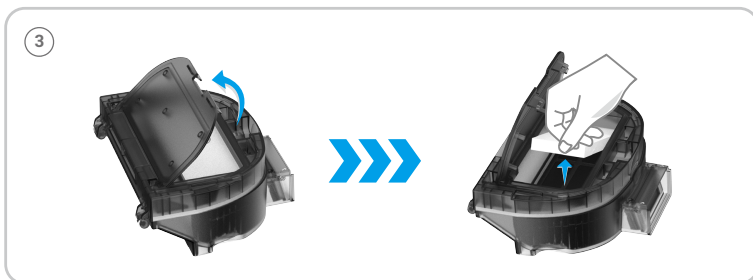
2-in-1 ダストボックス&水タンクを取り出し、それからダストボックスを取り外します。



ダストボックスの上部カバーを開き、ゴミを出します。

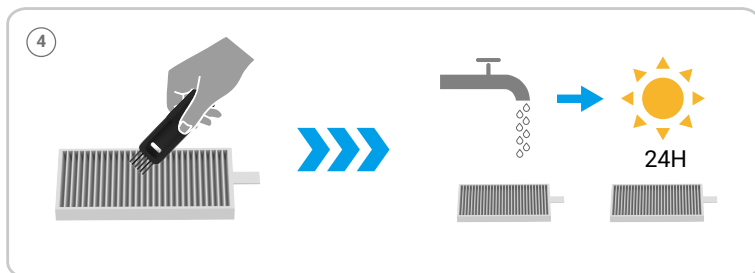


ダストボックスからフィルターを取り外します。

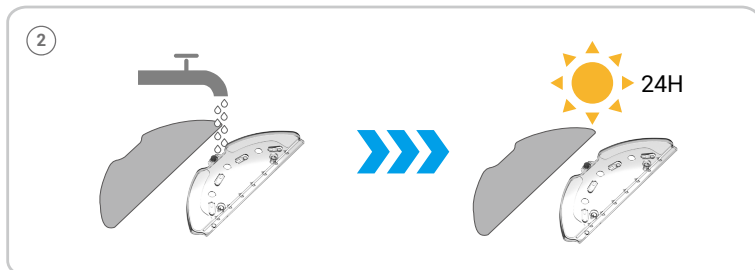


クリーニングツールでフィルターを清掃し、必要に応じてフィルターとダストボックスを水で洗い流します。洗った後は、十分に乾かしてください。

i お湯や洗剤は使用しないでください。

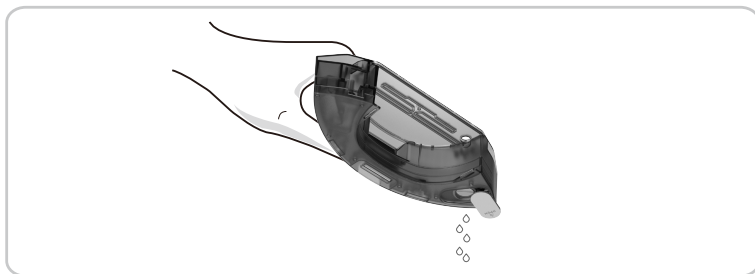


モップ部品の清掃/交換



浄水タンク

長期間で使用にならない場合は、水タンクを空にしてください。



メインブラシの清掃

バックルを押すと、メインブラシカバーとメインブラシが取り外せます。



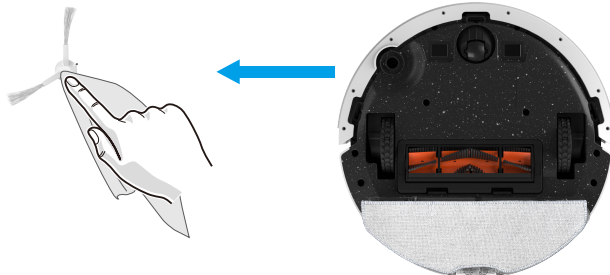
クリーニングツールのブレードでメインブラシに絡まった髪の毛を切り、メインブラシの端にあるローラーを取り外して清掃します。清掃したら、メインブラシを元の位置に戻します。

②

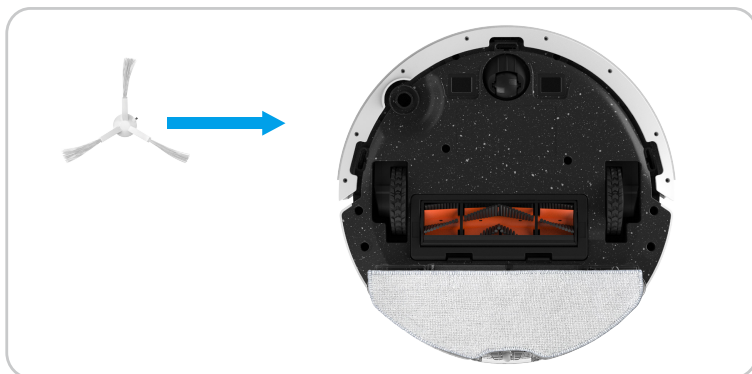


サイドブラシの清掃/交換

サイドブラシを取り外して、髪の毛などの異物を取り除きます。



古くなったサイドブラシは取り外し、新しいものを取り付けます。



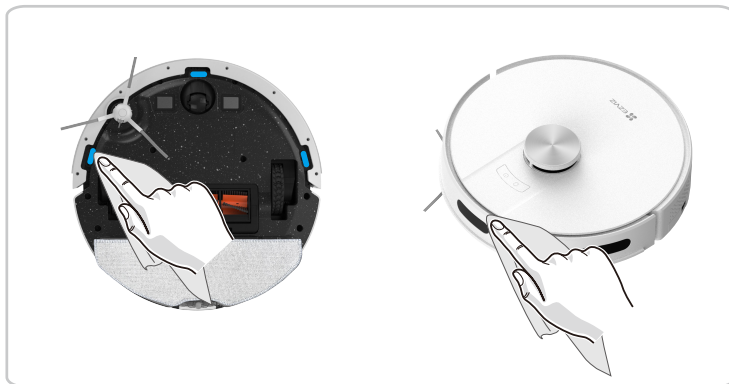
ユニバーサルホイールの清掃

- ①手で直接ユニバーサルホイールを引っ張り出し、備え付けのクリーニングツールで清掃します。清掃したら、元の位置に戻します。
- ②備え付けのクリーニングツールで従動車輪を清掃します。



センサーの清掃

柔らかい乾いた布やクリーニングブラシでセンサーの埃を取り除きます。



充電電極の清掃

柔らかい乾いた布やクリーニングブラシで充電電極の埃を取り除きます。



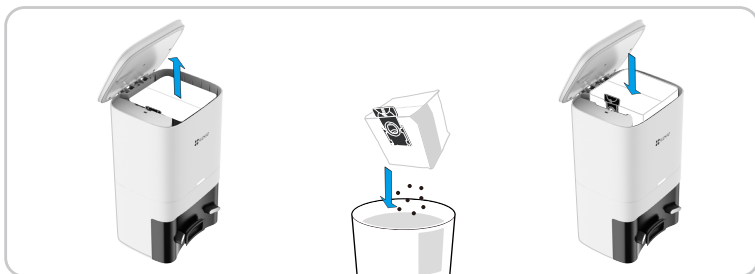
ダストバッグの交換

ダストバッグがいっぱいになると、自動ゴミ収集ベースの LED インジケータが赤く点滅します。

① 上部カバーを開き、ダストバッグの取っ手を引き上げて、取り出します。

② 新しいダストバッグを取り付け、上部カバーを閉めます。

 破壊的な分解は禁止されています。



ダスト溝の清掃

ダストバッグの交換しても自動ゴミ収集ベースの LED インジケータが赤く点滅する場合、電源プラグを抜き、自動ゴミ収集ベースを逆さにして、ダスト溝に異物が詰まっていないか確認することをお勧めします。

ドライバーでダスト溝の透明カバーを取り外し、異物を取り除きます。

 破壊的な分解は禁止されています。



問題	対策
起動に失敗する	バッテリー残量が少なくなっています。ロボットを自動ゴミ収集ベースに配置し、位置を充電電極に合わせてから、電源スイッチを「I」に切り替えてください。(完全に充電が切れている場合は、自動起動の前に一定時間充電が必要です)。
	周辺温度が低すぎ(0℃以下)、もしくは高すぎ(50℃以上)ます。0 ～ 40℃の温度環境で使用してください。
	ロボット側面の電源スイッチがオンになっていることを確認してください。
充電に失敗する	ロボットを取り外し、自動ゴミ収集ベースのインジケータライトが点灯するか確認し、自動ゴミ収集ベースの電源アダプタの両プラグが接続されていることを確認してください。
	接触不良です。自動ゴミ収集ベースのスプリング端子とロボットの充電電極を清掃してください。
	ロボット側面の電源スイッチがオンになっていることを確認してください。
再充電に失敗する	自動ゴミ収集ベース周辺の障害物が多すぎます。障害物のない広いところに設置してください。
	ロボットと自動ゴミ収集ベースの距離が遠すぎます。ロボットを自動ゴミ収集ベースの近くに置き、再度試してください。
異常動作	電源を切り、再起動してください。
掃除中に異音がる	メインブラシ、サイドブラシ、車輪に異物が絡まっている可能性があります。電源を切り、異物を取り除いてください。
掃除能力の低下または埃漏れ	ダストボックスを清掃してください。
	フィルターが詰まっています。フィルターを清掃または交換してください。
	メインブラシに異物が絡まっています。メインブラシを清掃してください。
	吸込口に異物が詰まっています。ダストボックスを取り出し、清掃してください。

問題	対策
Wi-Fi に接続できない	Wi-Fi 信号が弱いです。ロボットが Wi-Fi 信号が良好にカバーされている場所にあることを確認してください。
	Wi-Fi 接続が異常です。Wi-Fi をリセットし、最新の EZVIZ アプリをダウンロードし、再度試してください。
	パスワードが正しくありません。
	ルーターは 5GHz ですが、Robot は 2.4GHz にしか対応していません。
予約掃除が機能しない	バッテリー残量が少なくなっています。予約掃除が機能するには、バッテリー残量が 20% 以上が必要です。
ロボットが自動ゴミ収集ベースにセットされているときは、常に消費電力が発生しているのか	このときも、常に微小な消費電力が発生しています。これにより、バッテリー性能を最適な状態で維持することができます。
ロボットを初めて使用する場合、最初の 3 回までは 16 時間の充電が必要なのか	リチウムバッテリーには、使用に伴うメモリー効果はありません。したが、フル充電になるまで待つ必要はありません。
ロボットが自動ゴミ収集ベースに戻っても、自動的にゴミが収集されない	自動ゴミ収集ベースの電源が正常にオンになっているか確認してください。ロボットは 5 分以上掃除を行うと、充電をしに自動的にベースに戻り、ゴミが自動的に収集されるようになっています。
	自動ゴミ収集ベースの LED インジケータが赤く点滅している場合、以下を確認してください: - 自動ゴミ収集ベースの上部カバーが開いていないかどうか、あるいは閉め方が適切かどうか。 - ダストバッグが自動ゴミ収集ベースに取り付けられているかどうか。
	ゴミ収集をスムーズに行うには、掃除後の再充電は、ロボットが自動で行うようにすることをお勧めします (人の手でロボットを自動ゴミ収集ベースに戻すのは、不安定な接続の原因となり、ゴミ収集にも影響します)。
	ダストバッグがいっぱいになっていないか定期的に確認してください。ダストバッグの詰めすぎは、ゴミ収集パイプの破損や詰まりをはじめ、自動ゴミ収集ベースが破損する原因となるおそれがあります。
	上記の原因の可能性を考慮しても問題が解消されない場合、部品に異常がある可能性があります。カスタマーサービス部門までお問い合わせください。

問題	対策
自動ゴミ収集が起動しても中断してしまう、あるいはゴミ収集が十分にできない	ダストボックスがいっぱいになっていないか確認してください。いっぱいになっている場合、ダストボックスを交換してください。
	ロボットのダストボックスにあるゴミ収集の排出口に異物が詰まっているため、ダストボックスがうまく開けなくなっています。
	自動ゴミ収集ベースのエアダクトが詰まっていないか確認してください。
	ゴミの収集中にロボットが動いています（ロボットが破損するおそれがあるため、ゴミの収集中はロボットを動かさないでください）。
	ロボットのダストボックス内に水が入っている可能性があります。その場合、ゴミが排出されにくくなります。ゴミの収集性能に支障をきたすため、ロボットに水分を過剰に取り込ませないようにしてください。
自動ゴミ収集ベースにあるダストバグの内部チャンバーが汚れている	微粒子がダストボックスを通過し、ダストバレルの内壁に吸着します。定期的に点検し、汚れを除去してください。
	ダストボックスが破損している可能性があります。点検をして必要に応じて交換してください。
	内部チャンバーにゴミが大量に蓄積されると、ファンや空気圧センサーにも影響が及びます。内部チャンバーのゴミは定期的に除去することをお勧めします。

 ロボットの詳細については、www.ezviz.com/jp を参照してください。

故障に関する一覧表

ロボットの動作に異常がある場合、電源インジケータが赤く点滅し、ブザーが鳴ります。下記の表を確認して、問題を解消してください。

ボイスプロンプト	解決法
エラー 1: バッテリーに異常あり ユーザマニュアルまたは EZVIZ アプリを参照してください。	・バッテリーカバーを開き、バッテリーが正しく接続されているか確認し、ロボットを再起動してみてください。 ・バッテリーの温度が高すぎる、もしくは低すぎます。バッテリー温度が正常 (0℃～ 40℃ / 32℉～ 104℉) になってから使用してください。
エラー 2: ホイールに異常あり ユーザマニュアルまたは EZVIZ アプリを参照してください。	ホイールに異物が詰まっているか確認し、ロボットを再起動してみてください。
エラー 3: サイドブラシに異常あり ユーザマニュアルまたは EZVIZ アプリを参照してください。	サイドブラシに異物が詰まっているか確認し、ロボットを再起動してみてください。
エラー 4: ファンに異常あり ユーザマニュアルまたは EZVIZ アプリを参照してください。	・ファンに異物が詰まっているか確認し、ロボットを再起動してみてください。 ・ダストボックスとフィルターを清掃し、ロボットを再起動してください。
エラー 5: メインブラシに異常あり ユーザマニュアルまたは EZVIZ アプリを参照してください。	ローリングブラシ、接続、カバー、吸引口を取り外して清掃してください。清掃後、ロボットを再起動してみてください。
エラー 6: 水ポンプに異常あり ユーザマニュアルまたは EZVIZ アプリを参照してください。	水タンク、タンクとロボットの水ポンプ接続部、ロボット底部の水の排出口を清掃し、モップ部品を確認してください。清掃後、ロボットを再起動してみてください。
エラー 7: レーザーセンサーに異常あり ユーザマニュアルまたは EZVIZ アプリを参照してください。	レーザーセンサーに異物が詰まっているか確認し、清掃後、ロボットを再起動してください。
エラー 9: 充電に異常あり 充電用コンタクト部分を清掃してください。	・充電部分が汚れがないかを確認し、充電用コンタクトを清掃してください。 ・バッテリーが適切に取り付けられているか確認してください。
エラー 10: ロボットに異常あり シャットダウン後ロボットで清掃再開してください。	まず電源スイッチを「0」に切り替え、その後「1」に切り替えてから、ロボットを再起動してみてください。
エラー 12: 動作異常 電源スイッチがオンになっているかを確認してください。	電源スイッチをオンにしてください。

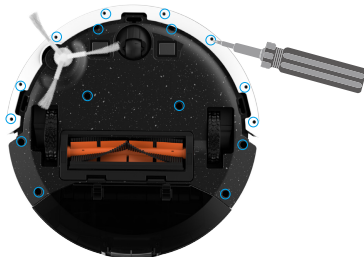
上記の方法で対応する故障が解消されない場合は、www.ezviz.com/jp をご参照ください。

環境に関する注意事項

本製品の内蔵リチウムイオンバッテリーに含まれる化学物質は、環境汚染の原因となることがあります。廃棄の際は取り外して、専用のバッテリーリサイクルステーションにお送りいただき、集中廃棄してください。

バッテリーを取り外す手順(以下の情報は本機を廃棄するときのみ適用され、日常的な操作方法には適用されません)：

1. ロボットは、自動ゴミ収集ベースに近づかないと掃除することができない低電力状態になるまで動作します。
2. ロボットの電源を切り、サイドブラシとダストボックスを取り外します。
3. ロボットをひっくり返し、底部にあるネジを外します。
4. バッテリーカバーを取り外します。
5. バッテリーを取り出します。



- ① バッテリーを分解する際は、電源が切れていることを確認し、自動ゴミ収集ベースの接続を切断した状態で操作してください。
- ・ バッテリーパック全体をまとめて分解し、ショートや有害物質の漏出を防ぐため、バッテリーパックの外被を傷つけないようにしてください。
- ・ バッテリーから滲出液があり、誤って触れてしまった場合は、多量の水で洗い流し、速やかに医師の診察を受けてください。
- ・ 本製品は、有効期限後または修理が正常に機能しなくなった後は廃棄しないでください。WEEE を廃棄する資格を持つ企業に引き渡してください。正しい方法については、WEEE の廃棄に関する国または地域の規制を参照してください。